

「第3回野草サミット～公共事業と野草保護～」

〔日時〕 2009年9月27日(日)13:30～16:45

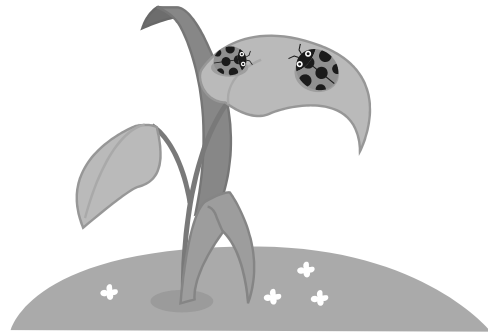
〔場所〕 埼玉会館 3階会議室
(3C「けやき」)

さいたま市浦和区高砂 3-1-4

電話：048-829-2471

〔企画者〕 野草サミット実行委員会
(財)埼玉県生態系保護協会

〔参加費〕 無料



趣旨

「地域の生態系を守り、次の世代に伝えていきたい。」

このような思いから、野生生物の生息の基盤であり、花などが魅力的な“野草”の重要性を一般の方々に対して広めたいと考え、埼玉県東部を中心とした環境10団体が協働し、第1回、第2回「野草サミット」を2006年、2008年に開催してきました。今年は、第3回を「応用生態工学会」の自由集会として開催することを企画しました。

野草の実態や保全の取り組みなどにご関心のある方々の参加をお待ちしています。集会には県内の自然保護団体、野草に興味を持つ方、自然の保護を考える市民や行政などが参加する予定で、市民と全国から集まる学会員との交流の場となることを期待しています。

プログラム(予定)

- ・ 13:30～13:35 企画説明
- ・ 13:35～14:45 基調講演「水辺の野草への応用生態工学的アプローチ」
講師：竹門 康弘氏・京都大学防災研究所水資源環境研究センター・准教授
- ・ 14:45～14:50 休憩
- ・ 14:50～16:10 事例紹介(地元NPOや行政等による発表)
 - NPO法人 宮代・水と緑のネットワーク：宮代町の野草保護と問題点
 - NPO法人 荒川の自然を守る会：堤防は首都圏の大草原・都市林は遺伝子の宝庫
 - NPO法人 エンハンスネイチャー荒川・江川：サクラソウ・トラスト地での植生管理活動(予定)
 - (財)埼玉県生態系保護協会：荒川大麻生公園における砂礫河原植生の維持・再生
 - 久喜市：「久喜市自然環境の保全に関する条例」について(依頼中)
 - 戸田市：「戸田ヶ原自然再生事業」とサクラソウ群落復活の取り組み
- ・ 16:10～16:45 質疑応答・とりまとめ